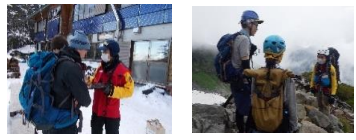
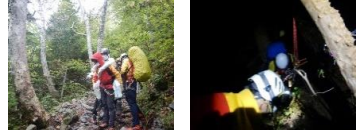


事業番号	16 01 04	事業改善シート(令和4年度実施事業分)		■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	登山者の安全確保事業	部局	警察本部	課・室	地域部		
		実施期間	S29 ~	E-mail	police-keimu@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)							
8つの重点目標							
総合的に展開する重点政策	4-4 生命・生活リスクの軽減						

1 現状と課題

目指す姿	長野県内を訪れる登山者に対して、県警山岳遭難救助隊及び各警察署山岳高原パトロール隊、各地区山岳遭難防止対策協会が連携し、山岳遭難防止活動と、安全・迅速な山岳救助活動を行い、登山者の安全を確保する。						
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> 山岳パトロール等による登山者に対する安全指導 SNS及び動画閲覧サイト等を活用した遭難防止に資する効果的な情報発信の強化 実践的な山岳救助訓練の実施 など 						
令和3年度の点検結果・現状分析	課題			今後の方向性			
	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍2年目の本年は山岳遭難が大幅に増加し、10月末時点で245件(前年比プラス74件)発生し、アウトドアレジャーの代表である登山が注目を浴びる中、準備や経験の不足した登山者による遭難が増加傾向にあり、県観光部等関係機関と連携した効果的な遭難防止対策の推進が必要不可欠。 遭難者の安全確保及び救助隊員の二重遭難防止のために、活動の安全性と密接に関連する救助資機材の更新、訓練や講習を通じた救助技術の向上は必要不可欠。 			<ul style="list-style-type: none"> 山岳パトロールを通じ登山口や山中における安全指導の強化を図るとともに、SNS等を通じた効果的な情報発信の強化、県主催の登山安全講習を通じた遭難防止啓発活動を推進し、登山のリスクと遭難の実態の周知を図る。 実践的な訓練の推進、装備品の更新と充実、外部団体の講習受講によるスキルアップ等により、活動の安全性の向上及び隊員個々の技能向上を図り、より一層の安全かつ迅速な救助体制の構築を推進する。 			

2 令和4年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	<ul style="list-style-type: none"> 山岳パトロール等による登山者に対する安全指導の実施 <ul style="list-style-type: none"> 県警山岳遭難救助隊及び山岳高原パトロール隊が、大型連休時等に登山口等において常駐、山岳パトロール活動を行い、タブレット端末等を活用し登山者に直接安全指導を実施 各地区山岳遭難防止対策協会救助隊員と連携した救助訓練の実施 <ul style="list-style-type: none"> 救助活動で連携が必要不可欠な各地区山岳遭難防止対策協会救助隊員を対象に県警山岳遭難救助隊と合同で救助技術研修会、救急法研修会を実施 山岳遭難救助隊の高度化 <ul style="list-style-type: none"> 救助活動の安全に直結する装備品の更新整備 外部団体や企業が主催する救助関係講習の受講を通じ、更なる山岳遭難救助隊の高度化を推進 	 <p>登山者に対する安全指導</p>  <p>地上部隊による救助活動</p>
DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	該当なし	

指標の状況及び目標値 [△:改善、▽:悪化、→:変化なし、—:数値なし]								区分(単位:千円)																																
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値	R2年度	R3年度	R4年度																													
1	山岳遭難防止活動と、安全・迅速な山岳救助活動を行い、登山者の安全を確保する																																							
2																																								
3																																								
4																																								
5																																								
設定理由 成果指標 目標値								長野県内を訪れる登山者の安全を確保するため、遭難救助に関わる救助隊員の技術の向上や装備品の充実を図り、遭難救助及び遭難防止対策を強化する必要がある。																																
									<table border="1"> <tr> <td>前年度繰越</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>当初予算</td> <td>15,415</td> <td>12,283</td> <td>要求 13,204 予算案</td> </tr> <tr> <td>補正予算</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計(A)</td> <td>15,415</td> <td>12,283</td> <td>要求 13,204 予算案</td> </tr> <tr> <td>うち一般財源</td> <td>11,547</td> <td>8,701</td> <td>要求 8,227 予算案</td> </tr> <tr> <td>決算額(B)</td> <td>13,647</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>職員数(人)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table>				前年度繰越	0	0		当初予算	15,415	12,283	要求 13,204 予算案	補正予算	0	0		合計(A)	15,415	12,283	要求 13,204 予算案	うち一般財源	11,547	8,701	要求 8,227 予算案	決算額(B)	13,647			職員数(人)	—	—	—
前年度繰越	0	0																																						
当初予算	15,415	12,283	要求 13,204 予算案																																					
補正予算	0	0																																						
合計(A)	15,415	12,283	要求 13,204 予算案																																					
うち一般財源	11,547	8,701	要求 8,227 予算案																																					
決算額(B)	13,647																																							
職員数(人)	—	—	—																																					

事業番号	16 01 04	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		<input checked="" type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検		
事業名	登山者の安全確保事業		部局	警察本部	課・室	地域部

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
1	山岳遭難救助活動経費	15,415 千円	12,283 千円	要求 予算案 13,204 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)		
1	山岳遭難救助活動経費	直接負担金	<ul style="list-style-type: none"> ・北アルプス等主要山岳地帯での常駐パトロール、遭難防止啓発活動の強化等 ・県警救助隊員や山岳高原パトロール隊員が救助活動等で使用する装備品の整備 ・長野県山岳遭難防止対策協会が行う、救助訓練に関わる経費、救助装備品の購入経費等の負担金 		